



杉田玄白記念 公立小浜病院広報誌

iki iki いきいき

Pick Up!

・新任Dr.紹介 ・看護の日イベント

春

vol.22
平成30年6月発行



病院 理念

地域住民の皆様とともに歩み、愛され、信頼される病院

基本 方針

- 1) 杉田玄白の進取の精神を受け継ぎ、良質・最新の医療を提供します。
- 2) 医療連携を推進し、中核病院として地域のニーズに応えます。
- 3) 安全・安心な医療サービスに努めます。
- 4) 公共性に配慮しつつ、健全な経営をめざします。
- 5) 教育・研修を充実させ、優れた人材を育成します。

当院に新たに赴任された先生方をご紹介します

循環器内科



あまや なおき
天谷 直貴 先生

4月より福井大学医学部附属病院より赴任してまいりました天谷 直貴と申します。出身は福井県福井市となります。小浜は初めてですが、のどかな雰囲気がとても良いと感じております。

循環器内科医ですが、私個人としては特に不整脈を中心とした治療を専門としております。動悸などの症状がある場合には気軽に受診ください。嶺南地域の患者様のため、尽力してまいりたいと考えております。これからどうぞよろしくお願いいたします。

循環器内科

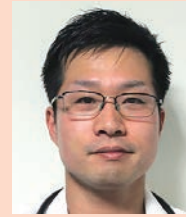


さとう ゆうすけ
佐藤 裕介 先生

4月から内科で小浜病院に赴任いたしました、佐藤裕介と申します。専門は循環器内科をしています。生まれも育ちも小浜で、十数年ぶりに地元に戻ってきましたが、変わらない街並みや海をとて懐かしさを感じています。生まれ育った小浜に少しでも貢献させていただけるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。

前任の病院では、狭心症や心筋梗塞をはじめとした心臓の動脈硬化による病氣、足の動脈硬化の病氣(下肢閉塞性動脈硬化症といいます)へのカテーテル治療を行ってまいりました。特に足の動脈硬化の病氣はご存じない方も多く、足が疲れるのは腰が悪いからかな、年のせいかな、と諦めている方も中にはおられます。足が冷える、少し歩くと疲れる、色が悪いなど、足の症状でお困りの方(もちろん胸の症状でお困りの方)はお気軽に相談ください。

内科



つかお hitokazu
塚尾 仁一 先生

4月より福井県立病院から赴任しました。内科のなかでも呼吸器内科を専門としています。以前、妻が産婦人科で勤務したことがあり、小浜で働けることを楽しみにしています。「肺癌が心配」など、ちょっとしたことでもかまいませんのでいつでもご相談ください。少しでも皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

内科



ささき ひろひと
佐々木 宏仁 先生

4月より内科医として勤務させていただいております、佐々木と申します。昨年度までは福井大学にて神経内科学を専攻しておりました。認知症、パーキンソン病、てんかんなどの神経内科疾患に加え、内科医として様々な疾患の診療を行います。地域に貢献できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

外科



さとう あさひ
佐藤 朝日 先生

4月より外科の一員として勤務しています。出身は岩手、大学は静岡で、以後、東京、京都で修練を積み、研究生活を経て小浜にまいりました。小浜はのどかで、海の幸はどこで食べても美味しいので感激しています。学生時代はバスケット部と軽音楽部でした。患者さんが元氣な生活を続けられるよう、謙虚さを忘れずに頑張りますので、よろしくお願いいたします。

外科



しおみ けい
塩見 慶 先生

春より外科に赴任しました、塩見 慶です。2年間の初期研修を終え、外科医としての第一歩をこの小浜病院で始めることができるのをとても嬉しく思います。まだまだ未熟者でご迷惑をおかけすることもあります、よろしくお願いいたします。

脳神経外科



ねいし ひろゆき
根石 拓行 先生

初めての単身赴任でさらに太りそうで心配です笑。脳外科医として一人でも多くの患者さんを救えるよう頑張ります。毎週金曜日18時から30分間ラジオ番組「クマさん先生の金曜カンファレンス」をしています。興味のある人はゲスト出演してください。小浜でもネット回線で無料でリアルタイム放送で聞けます。「丹南夢レディオ Ustream」で検索！

脳神経外科



かわじり さとし
川尻 智士 先生

4月より小浜病院脳神経外科へ赴任しました。大阪出身で大学時代から福井に住んでおります。嶺南は昨年の敦賀に続いて2年目となります。地域の特性などを含めまだまだわからないことばかりですが、小浜の医療に貢献できるよう精一杯努めてまいります。よろしくお願いいたします。

精神科



とうどう りゅういちろう
藤堂 龍一郎 先生

4月より京都大学附属病院より転任してまいりました。小浜に住むのは初めてですが、のどかな雰囲気の町をとて住み心地良く感じています。今後、精神科医としても、一人の住民としても地域に貢献できるよう努めてまいりますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

小児科



さの しょうたろう
佐野 正太郎 先生

はじめまして。4月から小児科で勤務することになりました。小浜病院に来るのは学生時代に実習で来て以来になります。学生時代から小児科医になることを考えてはいましたが、小浜病院の小児科で実習をして、小児科医になりたいと強く思ったことを最近のことのように覚えています。小児科医になるきっかけになった小浜病院で働けることになり、とても嬉しく思います。これからよろしくお願いします。

産婦人科



いとう たろう
伊藤 太郎 先生

4月から赴任致しました、産婦人科の伊藤太郎と申します。愛知県出身で、3月までは舞鶴共済病院で勤務しておりました。趣味はクラシック音楽の鑑賞とチェロの演奏です。ここ小浜の地で、周産期診療と婦人科診療に尽くして参りたいと考えています。皆様どうぞ宜しくお願い致します。

産婦人科



しんたに まちこ
新谷 万智子 先生

4月に赴任しました産婦人科の新谷です。小浜病院では初期研修でお世話になり、小浜の皆様の温かい雰囲気の中で育てていただきました。そんな小浜で再び勤務できることを嬉しく思っています。地域の皆様に少しでも恩返しできるよう尽力してまいります。お気軽にご相談ください。

救急総合診療科



やすはら ひろき
安原 大生 先生

はじめまして。新しく赴任致しました安原大生と申します。出身は埼玉、大学は鳥取、その後神奈川県内の病院の勤務の後、昨年からは福井県で勤務させて頂いております。専門は総合診療であり、お子様からご年配の方まで幅広く皆様のお力になればと存じます。よろしくお願いします。

研修医（医科）



あけだ はやし
明田 隼機 先生

4月より2年間小浜病院で研修させていただくことになりました。小浜の皆様の優しさに感謝するとともに、美味しすぎる海産物にも感謝しております。まだまだ皆様のお役に立てることは少ないですが、早く一人前になれるように日々頑張っております。どうぞよろしくお願いします。

研修医（医科）



あらが あきら
荒賀 彬 先生

はじめまして。4月から小浜病院で初期研修をさせて頂いております。生まれは京都、小中高は鳥取、大学は大阪と転々としていますが、日本海が恋しくなり小浜にやってきました。医師として一歩を踏み出したこと、小浜という素晴らしい環境で研鑽と研修を積めることを大変嬉しく思っています。2年間という短い間ですが、日々精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



～ 看護の日記念行事を開催しました ～ 2018.5.9

恒例となっています看護の日記念行事を今年も開催いたしました。外来待合ホールにて血管年齢、呼吸機能などの身体測定コーナー、臓器移植、介護、看護学院に関する展示コーナー、栄養や認知症についての相談コーナーを設けました。5月とは思えないほど寒い一日でしたが、たくさんの方が来てくださいました。



予防しよう 認知症



近年、高齢化に伴い認知症がますます増加しており、65歳以上の4人に1人が認知症とその予備軍（軽度認知障害）といわれています。

そこで、今回は早期発見のための「初期認知症徴候観察リスト」と普段の生活で行える「認知症予防」をご紹介します。



「初期認知症徴候観察リスト」



ご家族様を
チェックしてみよう！

…4つ以上当てはまると認知症疑い

※これは観察式の検査方法です。大切なご家族様を観察して早期発見につなげて下さい。

- | | |
|---|---|
| ☐ 今日の日付けがわからない | ☐ 会話をするが相手にうまく伝えられない |
| ☐ 食事したことなど少し前のことをしばしば忘れる | ☐ 家族に依存することがある
(本人に質問すると家族のほうを向くなど) |
| ☐ 最近聞いた話を思い出すことが出来ない | ☐ 話のつじつまを合わせようとする |
| ☐ 会話中に同じことを繰り返すことが多い | ☐ 時間の概念がなく午前か午後かも分からない |
| ☐ いつも同じ話をする(昔話など) | |
| ☐ 使い慣れた言葉などでも出にくいことが多い | |
| ☐ 話があちこち飛ぶ | |
| ☐ 質問の内容が理解できず答えが的外れ | |



野菜・果物・魚をよく食べる



生き生きと！

「認知症予防」

2日遅れの日記をつける

料理を一度に何品か同時に作る



起きて2時間以内に太陽の光を浴びる

外に出向き、人とおしゃべりする

新しいことにチャレンジする



30分以上の運動を週2～3回以上行う

お昼寝は、熟睡しない程度の30分以内にする

レシートを見ないで、思い出して家計簿をつける

囲碁・将棋・裁縫・文章を書くなど、頭を使いながら指先を動かす



リハビリテーション科でした

